

号外はインターネットの福島民報ホームページ（<http://www.minpo.jp/>）でもご覧になれます。

佐藤知事 出馬せず

10.26
ふくしま
知事選

十一月十一日で二期目の任期満了を迎える佐藤雄平知事（六六）は知事選に立候補せず、今限りで退任する。四日、連合後援会の会合で表明した。

佐藤知事は福島市内のホテルで連合後援会長の安田寿男元JA福島五連会長らから立候補の要請を受けた。
佐藤氏は下郷町出身。田島高、神奈川大経済学部卒。学生時代から叔父

の渡部恒三元衆院議員（会津若松市）の秘書となり、厚生大臣秘書官を務めた。平成十年の参院選本県選挙区で初当選。二期目途中の十八年の知事選で初当選を果たし、二十二年に再選され

た。二十三年三月の東日本大震災と東京電力福島第一原発事故からの復興に向けて本県をけん引してきた。県復興計画を踏まえ、平成二十四年に県総合計画を策定し、本県復興の方向性を示した。
十八歳以下の県民の医療費無料化、コメの全量全袋検査など県独自の施策を展開した。原子力損害賠償の充実、災害公営住宅の建設促進、避難者



後援会との会談会場に入る佐藤雄平知事＝4日午後1時10分ごろ、福島市

今限りで退任

の生活支援にも力を注いだ。

新人4人が表明



吉田孝司氏



五十嵐義隆氏



熊坂義裕氏



鉢村 健氏

知事選は十月九日告示、二十六日投票で行われる。既に自民党県連が擁立した元日銀福島支店長の鉢村健氏（五五）＝福島市＝と、元岩手県宮古市長の熊坂義裕氏（六六）＝福島市＝、自営業の五十嵐義隆氏（三六）＝いわき市＝、医師の吉田孝司氏（三六）＝郡山市＝の新人四人が立候補を表明している。